



令和6年度教育課程を修了!

2025年度(令和6年度)が終了しました。保護者・地域の皆様方のご理解・ご協力に感謝申し上げます。

【修了式 学校長式辞より】

小国中学校158名全員が、一人も欠けることなく無事にそれぞれの学年を修了することができたことをたいへんうれしく思います。今年度の授業日数は211日。皆さんは約1150時間の学習や活動を行いました。法で定められた各学年の知識や技能、人として必要な人間力を身につけました。よく頑張りました。

また、殊勲賞をはじめ、多くの皆さんに学校賞を授与できたことも喜ばしく思います。改めて、おめでとうございます。

さて、間もなく令和6年度の学校生活が終わり、明日はいよいよ卒業式を迎えますが、修了式を迎えるにあたり、学年ごとに振り返り、来年度への期待を話します。

【1年生】真新しい制服に身を包み、入学してきたのが昨日のこのように感じられますが、今では立派な中学生になりました。1年生の学年スローガンは、

「初志貫徹」～決めたことをやりきり、進み続ける学年へ～ でした。

・様々なことにしっかり取り組み、振り返りを大切に、常に自分たちが伸びようとする姿が見られました。まだまだ伸びしろはあります。これまでは、電車と言えば、3両編成最後尾の車両学年でした。前を見てしっかりつかまっていればいいだけでした。今度は2両目になります。前を見つつ、後ろも見ながら手を引く役目です。後ろからみられる存在にもなります。強く優しく成長してください。

【2年生】学年スローガンは、「努力・協力・学力・全力」でした。授業、修学旅行、新人戦、運動会合唱コンクールを通して仲間の良さを認め合い、前向きに挑戦し、4つの力を十分につけて、きました。特に、2学期の生徒会選挙活動を境に、3年生へ近づき、追いつこうとする姿は圧巻でした。今度は、いよいよ3両編成の先頭車両。進むべき道は、あっちとこっちとどちらがより良いのか、生徒会や学級で充分話し合いをし、また新たな小国中となるようリードしてください。

【3年生】スローガンは、「昇」～ We can & We will ～ でした。1・2年生のよきお手本となり、様々な行事で小国中をリードしてきました。中学校生活の集大成のこの1年。自分達から行動し、後輩に背中を語る学年。そして、夢に向かって前進し、しかも個性豊かな、彩り豊かな集団へと成長しました。

さて、まもなく高校生活が始まります。高校生活はこれまでより自由さを増します。でも、卒業と同時に「自由」を「勝手」と履き違



えをしないでください。「自由」とは、「大きな責任」を伴うことを忘れてはなりません。高校生としての自覚を持ち、自分を守るため、自分で判断し、行動する場面が増えるということです。決して、自分や他人を粗末にすることがないようにして下さい。

最後に皆さんに勇気と元気の出る言葉を紹介します。「これからが、これまでを決める」です。これからの取り組み次第で、これまでの人生の意味が変わってくる」ということです。「これまでが、これからを決める」という言葉もあります。過去は変えられませんから、未来も過去に左右されてしまうこととなります。しかし、失敗から学び一念発起し、周囲から賞賛されることとなった方がなんと多いことか。「これからが、これまでを決める」。新年度からもそれぞれのステージで、未来に向けて、前向きに笑顔で挑戦していきましょう。皆さんの前途が洋々たることを願い式辞といたします。

令和6年度 小国町立小国中学校 第2学年

祝 立志式



3月7日(金)に、立志式が行われました。立志式は、昔の成人式にあたるもので、数え年で15歳、現在の年齢で14歳の時に元服のお祝いをしたことに由来しているそうです。当日は、平日の日中にもかかわらず、多くの保護者の方々にも来校いただきました。2年生一人一人が、「将来の夢と心に刻みたいことば」と題して、堂々と発表する姿が見られ頼もしく感じました。4月から本校のリーダーとなる学年にふさわしい式となりました。



福祉施設に手作りごみ箱贈呈！！



3月5日(水)に、小・中合同ボランティアとして、小国小・叶水小中・本校の児童・生徒が合同で、新聞紙で作ったごみ箱合計約400個を町内の福祉施設へ贈らせていただきました。

前回は、新聞紙で作ったエコバッグを贈らせていただきました。その後のアンケートより、利用者の方々がごみ箱があるとありがたいとの声があったため、今回のごみ箱づくりに至りました。当日は、児童・生徒の代表として、小国中生4名、小国小学校3名で分担して、4か所の福祉施設にお届けしてきました。年度の最後の最後まで、生徒会の3本柱「あいさつ・合唱・ボランティア」を大切に活動できたことは素晴らしいことです。

